



Sponsor a Child

クリスチャンパートナーズ

通信第 105 号

-
- | | |
|---|--------------------------------------|
| ・発行日／2020年05月30日 | ・発行所／クリスチャンパートナーズ |
| ・事務局／〒422-8053 静岡市駿河区西中原
2-7-63-111 竹澤三佳子方 | ・Tel／Fax 054-283-1721 |
| ・郵便振替口座／00150-0-134994 | ・e-mail／sunflower818@hw.tnc.ne.jp |
| | ・https://www.christian-partners.com/ |
-

新しい理事を迎えて

理事長 木ノ内一雄

4月27日の朝日新聞朝刊には新型コロナウイルス感染症による世界の死者は20万人を超えたと書かれていました。中国武漢での最初の感染者が発見され、韓国、日本、そして欧州、米国と瞬く間に世界に拡散しました。数ヶ月前にはこのような事態になるとは考えられませんでした。航空機などの交通手段の発達により、近年、地球規模の人の交流が日常になりました。また、ニューヨークなどの大都会では住民の経済的な格差が大きく、感染拡大の理由としてあげられています。豊かで高い医療技術を持つ国においてですらこのような結果になるのであれば、開発途上国に感染が拡大したならどのような事態を招くか予想もつきません。

世界はグローバル化を目指してきましたが、今回の感染症を経験して、正しい情報の共有や支援を伴わないグローバル化は感染の拡大を阻止できず、世界的な惨事を招きかねず、それによる多大な経済的打撃は国家間の、また国内の貧富の格差をさらに拡大することになるのではないかと危惧します。

私たちがまた、このような予測できない世界の現状について考えていかなければなりません。変わらないのは私たちの学資援助で、子どもたちが教会に結び付き、自分の目で聖書を読み、考えられるようにすることです。その意味で、今回新しく三人の理事をお迎えできることを嬉しく思います。金本悟理事は米国ホイトン大学時代からの友人で、同師はボストン大学終了後、牧師として、またさまざまな宣教活動をされてきました。神田スミ理事は私の前任の教会である洗足教会時代からの友人で、大石茉莉理事はジャカルタの教会で洗礼を受けられ、インドネシア語に堪能で、現在東京神学大学の大学院生です。お三人は、私たちの活動のかなめとなっていていただけるものと期待しています。

今回ホームページを新しくしました。私たちの活動の支援のために活用していただければ感謝です。{クリスチャンパートナーズ}で検索してください。

新理事のご挨拶

大石茉莉氏 《クリスチャンパートナーズの群れに理事として加えていただきました大石茉莉です。現在、東京神学大学大学院に在籍している神学生です。木ノ内理事長が牧師を務めておられる川越教会で説教奉仕をさせていただく機会を与えられ、その際に長年の活動のことをお聞きしました。私はジャカルタで受洗しておりますので、インドネシアは私の原点ともいえる国です。神様は私をまた原点に連れ帰してください、新たな人々とのつながりを作ってください…というそのお計らいに驚きと共に感謝です。経済的に恵まれない国の子どもたちが教育を受けられるように、希望を持って生きられるように、ということを祈りの課題にしてきました。ひとりでも多くのアジアやアフリカの子どもたちが学ぶ喜びを得られるよう、また、日本から遠く離れた地で伝道に携わる方々をサポートできるよう微力ながら取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。》

金本悟氏 《長年の友人である木ノ内一雄氏からのお誘いで、アフガニスタンで活躍されていた中村哲氏の殉職を契機に、理事に加えていただく決意を固めました。私は牧師をしつつ宣教学を学んでいます。「全体的福音」を生きることこそ宣教であると訴えています。保育園園長や日本ローザンヌ運動や東京ミッション研究所の働きをするのもその理由からです。今日この会の働きは実践的にも宣教学的にも尊い働きなのです。昨今、新型コロナウイルス感染拡大阻止が全世界的な課題となっています。今の世界がグローバル化された情報化社会であることがさらに明確になったのです。この世の中で、復活の主イエス・キリストは「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」（マタイによる福音書 28 章 20 節）と語ります。この言葉を信じつつ、新理事としてこの働きに加わらせていただけることを感謝します。 大泉ぶどうの木教会牧師》

神田スミ氏 《主の奉仕に招かれて・・・私は品川区荏原中延で生まれ育ち、幼い時より旗の台の洗足教会の幼児学校、教会学校にて育ち、主に導かれて受洗しました。香蘭中学・高校を経て、東洋英和短大保育科で学び、数年間保育の仕事に携わりました。町田へ引っ越し、神田道彦と結婚し、一男一女を育て、専業主婦として今日まで過ごしています。

木ノ内牧師ご夫妻とは、実業界から献身されて伝道師、副牧師として1998年から3年間洗足教会で奉仕されましたので、私はそのご指導と主にある交わりをいただき、川越教会へ赴任されても親しく交流を続けています。この度、クリスチャンパートナーズの理事へと招かれ、機会を与えられて、どのように奉仕すればよいか、祈りました。戦時中、日本は東南アジアを侵略し多大な被害を与えました。パートナーズはその贖罪として、特に育ち盛り子どもたちに学習の機会を与え、自立した社会人として活躍できるように援助をするという目的は、平和を来たらず主の招きと憶えて、ご奉仕の機会を与えられ感謝します。》



2020年1月20日 第209回理事会 於洗足教会

後列：竹澤 大石 木ノ内 神田 神田

前列：金本 木ノ内 鳥海 宮澤の各理事

高橋めぐみ先生を通して、奨学生の近況が届きました

神学生ドミアヌスからのご挨拶

主イエスキリストのみ名を賛美いたします。

クリスチャン パートナーズの皆様に、感謝の言葉を申し上げます。恵まれない環境で育った私のために、学費を援助していただいたことを心から感謝しています。

お陰様で、寮での勉強がすべて順調に進み、研修奉仕の一年間も、無事終了いたしました。毎月、皆様からの支援金で十分な生活ができました。今年度 5 学年に進級し、1 年間の勉学の後、2020 年の 5 月に卒業となります。現在、プキット・パコノ教会で奉仕しています。

支援者の皆様のご好意に、神様からの恵と祝福がたくさん注がれますように。皆様はいつも私の祈りの中にいます。《ただ神にのみ栄光》 尊敬と共に、ドミアヌス Domianus



アモイからの挨拶（「通信」第 99 号 4 ページ参照）

支援者の皆様に、これ以上の感謝の言葉を見つけられません。

お陰様で、卒業論文が合格し、9 月に卒業式をむかえます。希望どおりに英語の教師になれるでしょう。

皆様の健康が守られ、ご長寿でありますように、常に神様にお祈りしております。主イエスのご祝福がいつもありますように。

感謝の思いを込めて、

アモイ Amoi



論文口頭試問に合格した日

《おめでとう キー》キーハジャルが、8 月 15 日に

結婚しました。高橋先生からの嬉しいお知らせが、民族衣装の写真とともに届きました。



ガーナ ヤマ村の農地火災

理事 木ノ内和美



一月初旬にアモス師より寄せられたクリスマスを祝うメールの中に、祝会の最中にヤマ村で火事があり、五家族分の農地が焼失したことが書かれてありました。理事会で協議し、ただちに 5 万円の見舞金をお送りしたところ、1 月 23 日に感謝の手紙と共に受領報告が届きました。

←黒焦げになった畑

2018年度 西カリマンタン SAC 宣教活動報告

イマヌ サロミ 牧師

皆様、お障りなくお過ごしですか。時が過ぎるのがあまりに早く、もう 2019 年も半ばになりました。イエス・キリストのお恵みにより、西カリマンタンの宣教活動は順調に発展しております。いろいろの問題に遭遇しましたが、主の導きで、何とか解決しています。私たちの宣教運動を支援してくださっている皆様に、心からの感謝を申し上げます。SAC のプログラムを通して、子どもたちはイエス様を知るようになり、心も体も順調に成長するように願っています。

7月の初めには、132名の支援児童がおりました。その中には卒業試験を受けて、上級学校への入学を望む子どももおりました。何人かは進級試験に通り、専門学校に入ったり、仕事について子どもたちもいます。今、学校は数週間の休みに入り、郷里に帰った子どももおります。

養護施設フィリピンセンター

全体として、施設の運営は順調です。子どもたちの健康状態は、何人かの風邪ひきもありましたが、マヌルン医師の治療で快復しています。施設にいる子どもの一人マルクリウス・クリスモントロは高校に通っていて、私たちは彼が順調に卒業することを願っています。彼はそのあと大学に行くか仕事につくか、考え中です。

現在、子どもたちに変化があり、最近2名が加わりました。子どもたちは、キャンプに参加したり、外部で開催される競争に加わったり、教会や自分たちの施設の清掃に参加したりしています。

新しい学期が始まり、子どもたちには新学期に入る者も、新しく学校に入る者もおります。私たち奉仕者は、子どもたちがよく学び、楽しい学校生活を送るようにと願っています。

クリスマスにはカードとプレゼントをありがとうございました。この地方には贈り物をする習慣がないので、支援者の皆さんの御好意に感謝しております。里子たちの手書きカード・近影と家族についての手紙は、マレーシア SAC 事務所を通して、皆様の手元に届いたことと思います。

かわらぬご支援に感謝し、皆様の上に主のお守りがいつも豊かにありますように、お祈りいたします。

~~~~~

【理事会報告】第209回理事会は2020年01月20日(日本基督教団洗足教会会議室で開催。新理事3名初参加。ホームページについて、高須氏と最終案を確定。2019年10、11、12月度会計報告承認。

「通信」105号には新理事の紹介、インドネシアミッションを通しての奨学生の挨拶、SACの年次報告など。発行は5月中の予定。

第210回理事会は2020年05月11日(月)洗足教会会議室で開催予定。

\*\*\*\*\*

〈編集後記〉コロナとの戦いで、5月予定の理事会も開催できません。新しく理事に加わってくださった方々のご紹介を載せた「通信」#105を何とかお手元に届けたいと努力しました。ホームページも新しくなりました。ぜひご覧ください。色々不自由な日々が続きますが、皆様が心身ともに守られますように祈ります。

鳥海百合子